

砂川遊水地  
『福祉の川づくり』  
第一回ワークショップ

- 高齢者及び身障者等の健康増進と癒しの利用に配慮した遊水地づくり
- 砂川市立病院（平成 22 年度完成予定）との一体的利用のための環境整備



砂川遊水地

# 砂川遊水地 『福祉の川づくり』 News Letter

平成 20 年 2 月

第 1 号

ご意見やお問い合わせは

○石狩川開発建設部 滝川河川事務所 計画課

TEL 0125 76 2211

○砂川市 建設部 土木課

TEL 0125 54 2121

までお願い致します



## 『福祉の川づくり』 第一回ワークショップ

砂川遊水地は、中空知大規模ナチュラルプレイゾーンの一翼に位置づけられ、水辺のにぎわいを創出する「砂川オアシスパーク構想」があり、それに基づいた整備が進められています。しかし、少子高齢化などの時代の変遷と砂川市立病院の建替え計画に伴い「福祉の川づくり」へとステップアップすることが求められるようになりました。そのためには、どうしたらよいか。それをみんなで考えるため 1 月 22 日（火）午後 1 時 30 分より、遊水地学習館 2 階会議室において、次の二点を基本的な方針として、市民の意見を反映させる第一回のワークショップが開催されました。

### 基本的な方針

1. 高齢者及び身障者等の健康増進と、癒しの利用に配慮した遊水地づくり。

2. 砂川市立病院（平成 22 年度完成予定）との一体的利用のための環境整備。

### ワークショップの様

ワークショップは、（財）石狩川振興財団の荒関岩雄氏の進行で、遊水地の現況、課題、方向などの説明があり、そのあと二つのグループに分かれ意見を出し合いました。

この日は最後に、出された意見を確認・共有して終わりました。

第二回目のワークショップは 2 月 28 日に予定しており、そこでは今回の意見を分類すると共にハードとソフトに系統立てて整理し、その実現性について話し合いを行います。なお、意見の取り纏めは「砂川遊水地福祉の川づくり協議会」の報告書に掲載いたします。

# 特集

砂川遊水地

## 『福祉の川づくり』

### ■ 背景

日本の 65 歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合は 20.8% (平成 18 年 10 月現在)。高齢化率は上昇し、平成 67 年には 40.5% に達し、実に国民の 2.5 人に 1 人が 65 歳以上となる推計です。北海道においても、高齢化率は 22% (平成 19 年現在) です。以上のことから水辺の整備も高齢者への配慮が求められています。

### ■ 基本的な方針の1に基づき出された意見の要約

遊水地には、ゆったりした気分になれる癒しの効果があり、人間は自然の中や水辺 (川や池) に行くとホッとするので、その恩恵を受けられるように、①野鳥の観察や魚の生息環境に配慮した整備を行って欲しい。また、②子供から高齢者、身障者がストレスをあまり感じな

いで水辺にアクセスできるように、可能なところはバリアフリー化して欲しい。というものです。

### ■ 基本的な方針の2に基づき出された意見の要約

砂川市立病院は、遊水地やパンケ歌志内川に隣接しており、患者の運動療法やリハビリなど、癒しの効果を含め、治療へ役立てることが考えられるので①病院から車道に出ないで直接遊水地に行けるようにして欲しい。

②パンケ歌志内川の環境改善と水辺へのアクセス整備を行って欲しい。

③病院内から自然風景が見られるように配慮して欲しい。

### ことば

「癒し」ってなに？  
人間の心理に安心感を与えること

### ■ 関連する意見

福祉の川づくりの実現に向けては、今まで以上に住民の方々の協力が不可欠であり、そのためには、仕組みづくりや活動のあり方を検討することが必要であるとの意見の他に、並木づくりや花壇の設置などの周辺環境整備、さらには利活用を推進するための遊水地ガイドマップやヘルシーウォーキングマップの作成などの意見も出されました。このことが交流人口の増大などの地域の活性化 (観光 etc) につながるという意見も出されました。

以上、二つの基本方針に共通する言葉は、「癒し」と「バリアフリー」であり、これからの遊水地や川の整備において求められています。また、地域の活性化からも重要な取り組みになってくるといえます。

### 「福祉の川づくり」第1回ワ クショップメンバ (敬称略)

|                 |          |       |          |         |      |       |
|-----------------|----------|-------|----------|---------|------|-------|
| あじさいの会          | 事務局長     | 山田信一  | 砂川市 建設部  | 土木課     | 主任   | 中本和幸  |
| NPO 法人オアシス      | 理事長      | 村中賢一郎 | 経済部      | 商工労働観光課 | 課長   | 田伏清巳  |
| 同上              | 専務理事     | 林 幸治  | 同上       | 同上      | 係長   | 河原希之  |
| 同上              | 事務局      | 辻 勲   | 砂川市教育委員会 | 社会教育課   | 課長   | 荒木政宏  |
| オアシスパーク水面利用協議会  | 会長       | 北谷武文  | 同上       | 同上      | 係長   | 岩淵真理子 |
| 同上              | 理事       | 原田 茂  | 砂川市立病院   |         | 審議監  | 小俣憲治  |
| 同上              | 事務局次長    | 樋口 弘  | 同上       |         | 技監   | 中村俊夫  |
| オアシスパーク高度利用研究会  | 幹事       | 工藤義則  | 砂川遊水地学習館 |         | 館長   | 廣瀬 清  |
| B&G 財団ヨット・カヌー協会 | 理事長      | 後藤修一  | 同上       |         | 副館長  | 奥村禮七  |
| 砂川市 建設部         | 部長       | 西野孝行  | 石狩川開発建設部 | 滝川河川事務所 | 所長   | 長南道雄  |
| 同上              | 技監       | 金田芳一  | 同上       | 計画課     | 課長   | 嶋崎正美  |
| 同上              | 土木課 課長補佐 | 高見元治  | 同上       |         | 計画係長 | 高橋賢司  |